



消防団充実強化に係る取組事例

NO.	28 - 5	分野	2. 装備の充実 (2) 情報機器	作成年月	令和元年12月
地方公共団体名	兵庫県 南あわじ市		担当課	危機管理部 危機管理課	
連絡先	Tel 0799-43-5203 E-mail kikikanri@city.minamiawaji.hyogo.jp				
タイトル	タブレットを活用した現場情報のリアルタイム配信				
取組の概要	<p>○ かねてより消防団では、音声無線により現場の状況を情報伝達・共有していましたが、近年の情報通信技術の発展・普及に伴い、消防団に、ビデオ会議システムを搭載したタブレットを7台配備しています(平成28年度運用開始)。</p> <p>○ 災害時、災害が発生した地区の消防団はタブレットを持参して、現場の様子をタブレットに映します。映された映像は、ビデオ会議システムを使ってリアルタイムに消防団本部のタブレットに配信されます。消防団本部では、配信された映像により被害状況の把握や迅速な指揮対応に役立てています。</p> <p>○ また、平成30年度からは、現場のタブレットから配信される映像や音声をそのまま市災害対策本部会議のモニターにも出力し、災害対策本部でその様子を確認できる運用を行っています。平成30年7月豪雨災害時には避難指示発令の判断にも役立ちました。</p> <p>○ その他にも平成30年台風21号をはじめ、令和元年台風10号時には、高潮や内水で浸水が生じやすい地域において、タブレットを搭載した消防団車両で巡視(ハットロール)を実施し、走行車両から配信される映像を消防団室、災害対策本部で全本部員がリアルタイムで確認し、状況把握及び共有を図りました。</p>				
					
	(ため池堤体からの漏水現場にタブレットを持参)		(災害対策本部会議での映像確認)		
その他参考情報					